

ふ、く、ん、ど、り、し、

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.22

2016年10月発行

豪州ペンリス市との「友好の象徴」 ペンリス市長公式訪問団来市で記念植樹



◀松任グリーンパークで両市の友好の木「ブラッシノキ」を林中こども園の年長児の皆さんとっしょに植樹しました。

▼山田市長とマキューン市長(左端) 両市長による植樹



親善友好都市のオーストラリア・ペンリス市よりカレン・マキューン市長を団長とする4名の公式訪問団が5月8日から11日にかけて来市しました。来市を記念して、松任グリーンパークに、オーストラリア原産の木「ブラッシノキ」を植樹しました。あいさつの中で、マキューン市長は、「市の未来を象徴する園児たちとっしょに、友好の木を植樹することができて光栄である。将来、この木を植えた園児の皆さんが高校生になってペンリス市を訪れてほしい。」と語りかけました。同パークは、藤枝市の藤棚が植わっており、ペンリス市とは、藤枝市との縁で交流を行った経緯もあり、まさに「友好の象徴」の場所となりました。一行は、市役所で、市関係者と両市の観光について意見交換したほか、千代女の里俳句館で市民ボランティアのおもてなしによる着物着付けや茶道を体験し、人と人との交流を通して、より一層友好が深まりました。

C・O・N・T・E・N・T・S

- 特集 親善友好都市との交流 1～3
- 国際交流サロンのページ..... 4～5
- H.I.A. だより 6
- JETのひろば 7
- H.I.A. からのお知らせ 8

ブラッシノキ：原産地はオーストラリアでペンリス市に多く植樹されている。花の形がコップを洗うブラシに似ていることから英語ではボトルブラッシュと呼ばれている。開花期は5月と10月。写真は現在の様子で、赤い花をつけ、見頃です。



特集

第11回

ペンリス市高校生ホームステイ交流受入 4月13日～4月22日



オーストラリア・ペンリス市から高校生16名と引率者2名が来市し、4月13日から22日にかけて、9泊10日のホームステイを行いました。期間中、鶴来高校で2日間の授業体験や松任高校での部活動体験のほか、市内小学校へも分かれて訪問し、多くの皆さんと交流しました。



▲松任高校と鶴来高校で課外活動の体験や授業の参加をしました。

▲安楽庵では、本格的な茶道を体験し、日本の文化を学びました。

▼生徒の皆さんは、4つの小学校(松任小、蕪城小、朝日小、白嶺小中)に分かれて訪問し、書写の授業や日本の給食を体験しました。



▲さよならパーティでは、ペンリスの高校生全員で歌の披露が行われました。

溧陽市お茶まつり友好訪問団派遣 4月26日～4月30日



友好都市・中国江蘇省溧陽市の最大の行事である「第14回溧陽市お茶まつり」に山田市長を団長に石地宜一市議会副議長、市民訪問団及び市関係者から成る7名が訪問し、同まつりの開幕式に出席したほか、市内視察、政府関係者との懇談、溧陽第二中学校での市民交流を通して、相互理解と友好を深めました。



▲盛大に開催された「第14回溧陽市お茶まつり」開幕式に参加した団員と溧陽市関係者



◀徐華勤市長(右)と会見する山田市長



◀溧陽市第二中学校では、生徒や保護者、音楽家の皆さんと交流を行いました。書道名人たちによる書の披露のお返しとして、市民団員のお一人、喜多卓郎さんも書を披露されました。(写真右上)

第12回

ボストン町中学生ホームステイ交流

7月18日(月)～30日(土) 12泊13日



▲白山市・ボストン町中学生の集合写真。美しいリンカーン城前での1枚です。英語が通じない！と言いながらも、一生懸命、単語やジェスチャーを交え、コミュニケーションしました。最終日には、涙でお別れし、来年の再会を約束しました。



◀ホスト生徒とともに、タワーロード小学校を訪問し、スポーツ交流をしました。現地の小学生からは日本語の歌のプレゼントがあり、感動しました。

▶町内を流れるウィザム川でのカヤック体験。上手に漕ぐボストン生徒に負けないうらい、白山市生徒も上手でした。



訪問団員の感想 (帰国後のアンケートより抜粋)

- ・英語の上達はもちろん、自分たちとは違う外国の人々、文化、習慣に直接触れることが出来て、人として自信がいった。
- ・文法が正しくなくても伝わるし、伝えようとする気持ちが大切だと分かった。
- ・外見や肌の色、使っている言葉が違ってても、考えていることは同じなんだと分かった。

将来、ホームステイ交流に参加する人へのメッセージ

- ・行って損に思うことなんて一つもありません！本場の英語を体験すると必ず自分の価値観が変わります。
- ・困ったことがあった時は、必ず助けてくれるホスト家庭がいるから大丈夫！

第5回

溧陽市中高生ホームステイ交流

8月1日(月)～8日(月) 7泊8日



▲最終日のさよならパーティでは、すっかり仲良くなり、連絡先を交換し、未永い交流を約束しました。生徒たちからは「もっとホームステイしたかった」という声が聞かれ、1週間という短い滞在でしたが、溧陽市の人々の温かさに触れることができました。



◀平橋小学校訪問の様子。夏休み中でしたが、小学生たちが登校し、一緒に竹竿ダンスを踊ったり、図工の授業に参加しました。

▶ホスト生徒と一緒に餃子づくり。先生に教えてもらいながら、上手に包むことが出来ました。



訪問団員の感想 (帰国後のアンケートより抜粋)

- ・良い意味で中国に対する印象が変わった。中国の人たちは本当にみんな良い人だし、緑豊かな良いところだということ、私は実際に自分の目で見て感じました。日本人は中国に対する印象があまり良くないと思うので、実際に行った私が皆に伝えられたらと思います。

将来、ホームステイ交流に参加する人へのメッセージ

- ・様々なイメージがあると思うけれど、ひと言でまとめてしまえば最高！行ってみないと分からない良さや人々の優しさがあり、あっという間に時間が過ぎてしまうので、心にしっかりと刻んで学んでほしい！
- ・中国という国に行ってみてください。きっとあなたの中国に対する印象も世界に対する考え方も変わります。自分を成長させる良い機会になりました。

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00
 休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
 場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任図書館向かい、松任文化会館横）
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp HP <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>
 Facebookで、サロンの様子をアップしています！「白山市国際交流サロンHIA」で開いてね。

日本語部会

わいわいカフェ

9月18日(日)

雨が降る中のわいわいカフェとなりましたが、「写真を撮りましょ」をテーマにお話ししました。各国の写真を撮るときのポーズや掛け声を話したり、写真を撮るときのマナーについても話しました。最後には、今月末に転勤が決まっているベトナム人エンジニアのヴィンさんを囲んで思い出の写真を撮りました。

みんなで
「ハイ！チーズ！」▶



ベトナム人学習者のための日本語音声教育 9月4日(日)

県国際交流協会の研修会が白山市を会場に行われました。サロンの日本語サポーター12名も参加し、講師の金沢大学留学生センター松田真希子准教授より近年急増しているベトナム人学習者への効果的な指導方法について講義を受けました。グループでの自己紹介や指導上の問題点なども話し合い、日ごろの悩みのヒントをたくさん頂いた研修会となりました。



共生交流部会

BBQ交流会

8月28日(日)

夏の恒例行事 BBQ 交流会、今年は、吉野オートキャンプ場で行い、総勢7ヶ国約80名が参加し、楽しみました。途中、キャンプ場内の小さな池でイワナの放流もあり、子供たちは大はしゃぎでつかみ取りに挑戦していました。また今年は、金城短大の学生たちも参加し、ゲームを担当してくれました。ギター持参の参加者が日本の歌を演奏し、いつの間にか、みんなで合唱。恒例のスイカ割りも大盛り上がりとなり、楽しい夏の思い出となりました。



▲吉野オートキャンプ場で行われたバーベキュー交流会



和菓子作り

9月25日(日)

亀田屋のご主人、亀田靖さんを講師に迎え、外国人11名が参加し、和菓子を作りました。3種類の和菓子は、食べるのがもったいないくらい美しい出来栄となりました。和菓子を作るのは難しく、参加したみなさんは、亀田さんの技術に感心していました。



▲自分で作った和菓子は最後に緑茶と一緒にいただきました。



通訳翻訳部会

おかえり祭り&ほうらい祭りの勉強会開催とフリーガイドツアーを実施

通訳翻訳部会は、今年初めて、市の2大祭りを外国人に英語で紹介するフリーガイドツアーを実施しました。5月21日に行われた美川おかえり祭りでは、実地研修を含め3回の事前研修会を開き、勉強すればするほど興味が湧き、こんな歴史のある祭りがあったのだと地域再発見の連続でした。好天に恵まれた当日、北陸先端大学院大学から参加した外国人留学生の皆さんに、勉強会の成果を発揮し、豪華な神輿や台車を説明しました。

また、10月の鶴来のほうらい祭りの勉強会では、「輝け白山」グループ代表金丸和弘さんから、800年の歴史のある同祭りについて学びました。祭りの9日当日は、部会員が作成した英語のルートマップを用意し、外国人観光客の対応を行いました。



▲おかえり祭りで外国人参加者に台車の説明をする部会の皆さん

国際理解部会

タイ料理教室

9月7日(水)

調理師免許をもち、自宅でお料理教室を開くほどの腕前を持つタイ出身の合田ユイさんに講師として来て頂きました。カオマンガイ(タイ風チキンライス)、大根スープ、フルーツサラダの3品を作りました。辛い、甘い、酸っぱいとタイ料理のおいしさがたっぷりつまった品々で、参加されたみなさんもとても美味しい!クセになる味!と話していました。今回は本場タイの調味料を使用しましたが、日本の調味料でも代用可能とのことなので、参加したみなさんのおうちの食卓にタイ料理が並び日があるかもしれませんね!



▲参加者に作り方を説明する合田さん(左端)

10代のための国際理解セミナー

「もっと知ろう!異文化理解」

8月10日(水)

JICA 北陸市民参加協力調査委員の木水篤代さんを講師に招き、「bafabafa」ゲームを行いました。生徒たちは α 国と β 国に分かれそれぞれ特徴のある国民になりきり、相手の国を訪れコミュニケーションを取ります。言葉やジェスチャーが持つ意味がそれぞれ違うため、困惑しながらも、自国に相手国の情報を持ち帰り、相手国がどのような国であったか、相手国を訪れる際にはどのように振るまえば良いかなどを話し合いました。

参加した中高生の皆さんは、異文化の疑似体験を通して、相互理解する上で何が大切かを学ぶ貴重な機会となりました。



チームで話し合ったことを発表する中高生の皆さん▶

サロントピックス

地域の公民館イベントに参加しました!

市内在住の外国人に地域の魅力を知ってもらうため、また、地域の人々にとっても外国人と触れ合うきっかけとなるよう、地域の公民館に外国人との共生交流事業を働きかけています。

春の里山体験 (河内公民館主催) 4月10日(日)

外国人8名が、河内公民館行事に参加し、地域の皆さんといっしょに、春の里山を訪れました。山菜をとったり、虫を探したり、山ろく地域ならではの体験を楽しみました。河内の子供たちは山のこと、虫のことなどにとても詳しく、色々なことを教えてもらいました。お昼には採ったばかりの山菜の天ぷら、なめこ汁に炊き込みご飯ととても贅沢なランチを楽しみました。

参加した外国の方からは、「秋にもまた参加したい!」という声も聞かれました。

袋いっぱい山菜が採れました!▶



子どもわくわく事業「Let's 外国語 Shower」(鳥越公民館主催)

8月22日(月)

市内ALTと市内在住のフィリピンママさん達が鳥越地区の小学生たちと交流しました。元気いっぱい小学生たちは積極的に交流していました。午前はイギリス、アメリカ、フィリピンの国紹介から始まり、フィリピンの遊びやランチを一緒に作りました。午後からは英語絵本の読み聞かせやダンスをし、子供たちは1日英語のシャワーをたっぷり浴びていました。子供たちからも楽しかった、他の国の料理もつくってみたい!などの声も聞かれました。

英語の絵本読み聞かせの様子▶



まちづくり会議で市長と懇談

市国際交流協会会長、副会長をはじめ理事の皆さんや日ごろ、部会活動を行っている皆さん、また、ベトナム出身のレ・クアン・ヴィンさん、中国出身の裕曉玲さんら総勢18名の皆さんが「国際交流と多文化共生のまちづくり」というテーマで山田市長と懇談しました。参加者の皆さんは、日ごろの活動状況や課題などを市長に伝えたほか、増加している外国人住民との共生のあり方や防災体制の必要性についても活発に意見交換しました。



▶外国人住民を代表し、ヴィンさんと裕さんも日頃感じていることを伝えました。

友だちの輪

(外国人市民を紹介するコーナーです)

ダオ バン ホップさん (ベトナム出身、技能実習生)



ベトナム出身のホップと申します。実習生として2013年に日本に参りました。今年3年目になりますが、日本についていろいろなことがまだわからないので、簡単に感想を申し上げたいと思います。最初の感想は厳しい国だと思いましたが、想像と違いました。サロンで日本語を勉強して良かったです。そこで先生は日本の文化にも熱心に伝えてくれます。いつも感謝しています。サロンより…ホップさんは勉強熱心で7月の日本語能力試験N2にも合格しました。今年11月に帰国される予定で、さみしくなります。

市国際交流協会主催「はくさんキッズ英語スクール」

3月25日

市内の小学5・6年生を対象に、1日英語スクールを開催しました。市のALTを中心とした外国人講師による図工やダンス、サイエンスなどオールイングリッシュの授業が行われました。参加した47名の小学生たちは、授業や先生との会話を通して、生きた英語に触れるとともに、「イースター」にちなんだ授業も行われ、外国の文化も学ぶことができました。



現在の市ALTやOBの皆さんが講師となり、英語によるスクールソングを合唱し、1日のスタートとなりました。

エッグハントでは、チームごとにアルファベットが書かれた紙を集めて、いくつ単語を完成させられるかを競いました。

羊やあひる、うさぎなどをモチーフにしたイースターのオリジナルカップケーキを作りました。

第29回 JAPAN TENT 白山市プログラム

8月18日～21日

今年は、27の国と地域から54名の留学生が、市内43家庭でホームステイし交流を深めました。白山市プログラムでは、中宮周辺で自然体験やクラフト作成を行い、夜には、留学生とホスト家庭が集まって交流パーティが開催され、留学生の皆さんの色鮮やかな民族衣装の披露やお国自慢の踊りで盛り上がりました。



中宮温泉で足湯体験。天気もよく、白山の自然を満喫しました。



留学生とホストファミリーの皆さんで、ハイ、チーズ！



交流パーティでは皆でダンスをするなど大いに盛り上がりました。

JALスカラシップ 白山市プログラム

7月3日～5日

JAL財団が主催する国際交流事業で来日したアジア・オセアニア地域の大学生26名が本市を訪れ、「俳句」を通じて日本文化に触れました。1日目は千代女の里俳句館で、市俳句協会の協力により、俳句の作り方を学び、白山市の感想や遠く離れた家族への想いを俳句に綴りました。2日目は、御手洗公民館で国際交流協会会員の皆さんとおにぎりを作って昼食した後、浴衣の着付け、輪踊りを体験し、和やかな市民交流となりました。



日本語で俳句創作し、一人ひとり発表。学生たちの俳句は、千代女の里俳句館に展示してありますので、ぜひご覧ください。



ボランティアのお母さんたちに「おにぎり」の作り方を教えてもらい、地域でとれた野菜と一緒に美味しくいただきました。



三味線体験では「さくら」のフレーズを教えてもらいました。

白山市の小中学校で英語を教える ALT（外国語指導助手）の皆さんです。

。。。新任ALT。。。



左から、トビー、マデリン、ジャックeline、ティナ。
今年の夏に着任したばかりの新任ALTです。

。。。先輩ALT。。。



左から、オリヴァー、ブラッドリー、ジョシュア。
いずれも着任2年以上の先輩ALTです。

Interview インタビュー

名前

着任年数

①出身地

②日本でチャレンジしたいこと

③好きな言葉

④メッセージ

ジャックeline・ペドロソ

Jacqueline Pedroso

1年目

- ①アメリカ・アラバマ州
- ②太鼓を習いたいです！
- ③「寝る間も惜しんで」
- ④白山についてたくさん知れることを楽しみにしています。よろしくお願いします。

ティナ・サン

Tina Sun

1年目

- ①カナダ・モントリオール
- ②漢字を読めるようになりたいです。
- ③「I'll do my best today too!」（今日も頑張ります！）
- ④白山市を私のふるさとにしたいです。よろしくお願いします。

マデリン・フィリップス

Madeleine Phillips

1年目

- ①イギリス・ロンドン
- ②日本語の勉強、剣道のような武術を習いたいです。
- ③「がんばります！」
- ④白山市と日本の文化について学ぶこと、そしてイギリスについて皆さんに伝えることが楽しみです。よろしくお願いします！

トビー・ジョーンズ

Toby Jones

1年目

- ①オーストラリア・キャンベラ
- ②剣道と漢字を学びたい！
- ③“GOOOOO～oooo!” (=Good!) “No worries!” (大丈夫！) (いずれもオーストラリアでよく使う言葉です)
- ④早く白山市の一員になりたいです！白山市に来ることが出来て感謝しています。

ジョナ・ブラット

Johnna Bratt

2年目



- ①アメリカ・ミネソタ州
- ②多くの日本人の友達や同僚、生徒と親しくなって、考え方の違いについて学びたい。
- ③“Believe in your flyness conquer your shyness”
- ④ALTの先生たちと一緒に英語を練習しましょう。私達は皆さんと会話し、学びたいと思っています。ぜひ私達の国にも遊びに来てください！歓迎します！

オリヴァー・ラフティ

Oliver Lufti

3年目

- ①イギリス・エセックス州
- ②カレーのチャンピオンの2キロ定食が食べてみたいです。
- ③「明鏡止水」
- ④白山の水が美味しくて毎日飲みたいです。

ジョシュア・フランクリン

Joshua Franklin

4年目

- ①イギリス・ワイト島
- ②もっと日本語を上達させたいです。楽しんで白山市の生徒に英語を教えたいです。
- ③“Let's go!!!”
- ④素晴らしい白山市での新たな1年を楽しみにしています。

ブラッドリー・グリフィン

Bradley Griffin

5年目

- ①アメリカ・ミシガン州
- ②武術大会に出る。
- ③「七転び八起き」
- ④話しましょう！

●ALTの皆さんには、協会員皆さんとの交流にも積極的にかかわっていただきます。お楽しみに♪

H.I.A.からのお知らせ

参加者募集

保育室
あります
(予約要)

ハロウィンデー～ハロウィンを楽しもう～

【主催：国際交流サロン・松任図書館・松任児童館】

日時：10月22日(土)午後1時～4時まで

内容：

13:00～14:00 松任児童館でかぼちゃバッグ作り
14:00～14:30 松任図書館で英語の絵本の読み聞かせ
14:30～16:00 ALTと仮装パレード(サロン～松任駅)

定員：30名程度

※未就学児は保護者同伴でお願いします。

お問合せ：松任図書館

(TEL 274-9877)、
国際交流サロン

お気に入りの
仮装をして一緒に
パレードしましょう！



子供
対象

世界の料理教室

料理を通して異文化体験しましょう。

【イタリアのお弁当】

日時：11月20日(日)午前10時～午後1時ごろ

場所：福祉ふれあいセンター調理室

講師：アンドリュウ・プリンシペ(県ALT)

参加費：500円(協会員)、700円(非会員)

定員：20名(申し込み順)

持ってくる物：エプロン、三角巾、手拭きタオル

申込締切：11月10日(木)

※保育室希望の方は、11月7日(月)までにお申し込みください。



年忘れ！国際交流の集い2016

事前
案内

日時：12月11日(日)午前11時30分～

場所：松任公民館軽体育室 詳細は、後日、ご案内します。

お手伝い募集しています！

サロンでは、集いの内容の企画や、当日お手伝いして下さる協会員の方を募集しています。ぜひ一緒に集いを盛り上げましょう！

- 当日の会場飾りつけ
- 着物の着付けやヘアセット
- 「手作り料理コーナー」での料理提供
- プログラムの企画



▲昨年手作り料理コーナー



▲外国人参加者へ着物の着付け

「日本語クラス わいわいカフェ」サポーター募集！

たくさんの人と会話をしたいという日本語学習者の声に応えるために、日本人のサポーターを募集しています。

特に日曜日のサポーター大歓迎です。若い元気な外国人に会いにきてください。

《わいわいカフェ》

毎月第3日曜日 13:30～15:00

最終金曜日 10:00～11:30

姉妹都市グリーティングカード交換事業 クリスマスカード展

海外の親善友好都市5カ国の小学生から白山市の小学生宛てに届いた、手作りのクリスマスカードを展示します。

期間：12月2日(金)～16日(金)

場所：市役所1階ロビー

参加都市：米国コロンビア市、英国ボストン町、ドイツ・ラウンハイム市、オーストラリア・ペンリス市、中国瀋陽市



今年の夏に、松陽小学校、朝日小学校の6年生が各都市の生徒宛てにカードを作成しました。

E-mail登録にご協力をお願いします

会員の皆様へのイベントのご案内や、サロンからのお知らせが随時、届きます。Email登録先：misalon@asagaotv.ne.jpへ、ご住所、お名前の明記とE-mail登録希望と書いて、送信ください。

facebookに「いいね！」をお願いします。

「白山市国際交流サロンHIA」でFacebookをしています。イベントのお知らせや、サロンでの勉強の様子、各部会の活動の様子など、たくさん更新しています。ぜひチェックしてみてください。

募集の申込み・問い合わせは、

国際交流サロン TEL 076-274-3371
E-mail misalon@asagaotv.ne.jpまで

編集後記

今年もJALスカラーやジャパンテントの留学生など、たくさんの外国人ゲストが白山市を訪れてくれ、暑い夏となりました。1～2日ほどしか一緒に過ごせませんが、その短い時間に白山市の魅力を逆にいつも教えられている気がします。みんなで入った中宮の川は、とてもきれいで気持ち良かったです。(K.K.)

発行 ■ 白山市国際交流協会

(Hakusan International Association)

事務局 / 白山市役所観光文化部国際交流室

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

白山市国際交流サロン TEL・FAX 076-274-3371

E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp